

公の施設に係る事業計画書

申請する団体の名称 京都グローバルワーク事業協同組合

指定管理者としての基本姿勢について

(1) 施設の設置目的や管理運営の基本的な方針を理解した上で、どのような管理運営を行うか記述してください。

当組合は、建設業界および協力企業・団体とのネットワークが最大の強みであり、高い技術力・豊富な専門人材を有していることから、本公園の設置目的（役割・ミッション）を実現するために、専門性や特性を發揮して民間企業の力の活用を図り、豊富な専門人材と知識を最大限活用し、「公園の総合プロデュース」として質の高い施設管理および運營業務に取り組みます。また、多様なネットワークを活かし、市内の若手企業グループ、自然体験や地産地消に取り組む企業、子育て団体等の協力企業・団体や関係機関・近隣施設との連携を図るほか、地域住民との方々との協働を促進しボランティア活動も推進しながら、地域一帯で公園をまもり、育てていきます。

(2) 指定期間を通じて達成すべき成果目標の達成に向けて、基本的な考え方と具体的な取組を記述してください。

持続可能な開発目標（SDGs）につながる、様々な人が違いを認め合いながら共に暮らす社会の実現に向け、公園の利用者が互いの違いを理解しあい、障がいの有無、年齢等の条件などを問わずどんな人でも楽しく遊べる「インクルーシブな公園」づくりを目指します。

そのため、公園管理以外の事業展開や遊具設置場所以外の活用により、さらなる利用者の増加および収益増加のほか、徹底した遊具等の点検による安全確保、自然景観の管理の対応等に努め、幅広い世代、多種多様な方が気軽に気持ちよく利用できるような公園整備、自主事業を実施します。

具体的な取り組みとして、主に以下の3点を意識した事業に取り組みます。

(1) 市民に愛される身近な公園づくり

- ・様々な利用者に向けて使いやすい公園サービスの充実として、お子様連れの方には遊具の無料貸出、ベビーケアルームの設置、プレーパークとしての開放、高齢者や障がいをもつ方には、見やすい掲示物の設置、バリアフリーに配慮した園内の整備、インクルーシブ遊具の導入、車椅子等の無料貸出等を行います。

(2) 適切な維持管理による安全・快適に利用できる公園づくり

- ・組合の強みである、建設業者とのネットワークを活用し、コストの抑制や平準化を図ることにより、財政上の理由等で老朽化した施設・設備の早急

かつ適切な維持補修等、計画的な維持管理および公園の持続性を高める取組を推進します。また、利用者の行動や視点を常に意識しながら、遊具の点検、特に導線上の景観整備、公園各施設の清掃等に日常の作業から徹底し、対応に取り組みます。

- ・地域住民、地元企業、利用者有志等に呼びかけ公園の維持管理を支援いただくボランティアの協力を依頼し、活動を通じて案内看板や遊具等の配備、花の植え付け等のイベントを実施することにより、地域が一体となって公園の運営・維持管理に取り組みます。
- ・剪定、刈り込み、除草、施肥・花壇植え込み等、植物の生育に合わせ、徹底した自然景観の整備および管理を行い、公園の利用者に癒しとやすらぎを与える緑化環境を創出します。その上で、本公園に生息する昆虫等の生息環境を把握した上で、生物が住みやすい環境づくりや植物への配慮を意識した植生管理に取り組みます。

(3) 多様な自主事業サービスでさらなる魅力の向上

- ・従来の事業を継承し、より魅力的なイベントに発展させることでリピーターの確保を図るとともに、一層の利用促進と満足度の向上を目指すため、広大な園地にある各施設の特徴を活かした様々な自主事業を実施します。
- ・公園内では大人数が参加するイベント（水鉄砲大会・屋外シアター・音楽イベント）、ニュースポーツの体験会の実施、自然学習を目的とした自然観察会を行います。
- ・グリーンスポーツセンターでは、200人収容が可能なキャンプ場、宿泊棟、ログハウス等の充実した施設を利用できる特徴を最大限に活用し、自然体験活動や企業等のチームビルド等による団体利用の促進、アウトドアショップの顧客の交流会としての会場利用を通じたキャンパーの利用促進、自然体験運営施設と連携した自然体験活動の実施等を行うことで、より多くの利用者を常態的に受け入れることができるよう、事前の広報やターゲットを絞った企画を行います。

公の施設に係る事業計画書

申請する団体の名称 京都グローバルワーク事業協同組合

執行体制及び人材育成について

(1) 人材の確保、採用及び人材育成に関する基本方針について記述してください。

公園の管理運営においては、さまざまな利用者ニーズを反映し、当組合が掲げる目標を達成するため、時代の変化を常に意識して柔軟に対応できる人材が必要と考えています。そのため、事業責任者や自主事業担当者は当組合にて適当な人材であるかを選定し、公平・平等・安全等の公の視点を持った、施設の管理運営に必要な知識および姿勢を備えた人材を確保、採用するようにします。

採用後、就業前においては施設の管理運営に関する基本的な内容、本公園の設置目的（役割・ミッション）、コンプライアンスや安全管理等に対する正しい理解と知識を身につける研修を、業務開始後では施設の管理運営に必要な専門的教育（要望・苦情対応、イベントの企画・広報等）を実施するなど、定期的な研修のほか、先進地事例の視察などを通じて人材のスキルアップに取り組みます。

(2) 職員の雇用形態、勤務形態及び効率的な職員配置について記述してください。

本公園を効率的かつ効果的に管理運営するため、当組合内に公園の管理本部機能を新たに追加し、公園の管理事務所が密に連携を取り、多種多様なネットワーク等を活用して、早く細かな情報共有、問題・課題の早期解決、緊急時などの迅速な支援体制の構築等を意識した体制づくりを行います。

具体的な公園管理運営の人員配置として、公園のマネジメント全般を行う業務責任者（常勤）と、責任者の補助や自主事業の企画運営を行う事業担当者（当組合内との兼務、非常勤）を配置するほか、グリーンスポーツセンターおよびパターゴルフ場の利用受付担当を各 1 名ずつ配置します。また、本部には当組合に在籍する職員を指定管理運営等の責任者として 1 名配備し、公園の管理事務所および舞鶴市と連携・情報共有を図ります。

青葉山ろく公園 実施体制

公園

青葉山ろく公園 管理事務所

【人員配置計画】

- ・業務責任者 1名 (常勤・GS受付兼務)
 - ・自主事業担当 1名 (非常勤・本部担当兼務)
 - ・GS受付 1名 (非常勤)
 - ・PG場管理者 1名 (常勤)
- ※GS: グリーンスポーツセンター、PG: パターゴルフ場

【役割】

- ・維持管理運営業務
 - ・利用者の受付・接客対応
 - ・自主事業の企画運営
 - ・経理処理、本部への報告・連絡・相談
 - ・事件事故発生時の迅速な対応
- 等

舞鶴市役所
地域づくり支援課・スポーツ振興課・土木課

指定管理運営等の調整
緊急時対応の連絡・調整 (防災等)
業務報告、その他必要事項の協議

本部

京都グローバルワーク事業協同組合

【人員配置計画】

- ・業務責任者 1名 (常勤)
- ・事業担当者 1名 (非常勤)

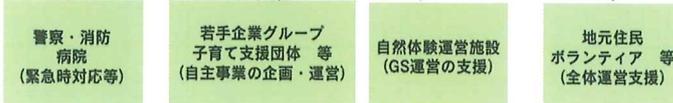
【役割】

- ・公園の統括管理、現場のバックアップ
 - ・維持管理の基本方針策定
 - ・利用者促進の事業等の対策
 - ・人事、予算等の策定・管理
 - ・人材育成、研修
 - ・関連業者の紹介・派遣調整
- 等

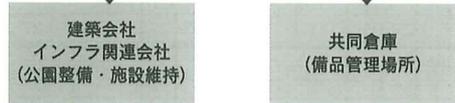
業務責任者の配置
清掃・整備業者・人員の派遣

事業報告・相談
事故等緊急時の連絡・報告

連携



連携



公の施設に係る事業計画書

申請する団体の名称 京都グローバルワーク事業協同組合

諸規程の整備状況について

(1) コンプライアンス(法令遵守)に関する基本的な方針について記述してください。

令和2年2月7日に当事業協同組合を設立するにあたり、京都府中小企業団体中央会の審査および京都府知事の審査に認可を受認しました。審査の中でもコンプライアンス(法令遵守)は当然の如く重要視されており、事業協同組合設立に欠かせないプロセスとなっております。

また、当組合は主事業として、技能実習生受入事業および監理事業の認可(令和2年7月7日付認証)を受けて事業を行っています。監理団体としての認可には『管理団体の業務の運営に関する規定』および『個人情報適正管理規定』を規定することが必須で、規定に沿っての業務運営を行っています。

(2) 諸規程の整備状況と職員に対するコンプライアンス(法令遵守)の徹底に向けた取組について記述してください。

当組合では監理責任者を中心にコンプライアンス研修を理事会等で開催し、実習実施者ごとのコンプライアンス(法令遵守)を継続指導しています。また、外国人技能実習機構からの定期監査、外部監査役(行政書士)の定期監査、京都府中小企業団体中央会本部からの適正監理監査を受けており、コンプライアンス(法令遵守)を徹底した取組をチェックする機能も働いています。常に法令改正にも重視し、最新のコンプライアンス(法令遵守)での運営を行っています。

公園の維持管理において具体的には職員採用後の就業前研修において、コンプライアンス意識を醸成させるための研修、関係法令の研修等を受講させるほか、危機管理マニュアルの整備と理解促進を図り、施設の管理運営に携わる職員全員がコンプライアンスや関係法令を遵守するように徹底します。

なお、コンプライアンス違反を未然かつ早期に発見できるようにするため、当組合内に公園の管理本部機能を有することから、公園の管理事務所を外部から相互にチェック、監視ができる体制を構築し、日常的なリスクの啓発、業務の管理、組織運営の改善等に取り組みます。また、組合内及び公園管理事務所内双方に内部通報制度を運用し、職員からどちらにも匿名で相談ができるようにします。

公の施設に係る事業計画書

申請する団体の名称 京都グローバルワーク事業協同組合

利用者本位の柔軟なサービスの提供について

(1) 利用者の平等な利用の確保、サービス向上に向けた基本的な考え方について記述してください。

当組合における公園の管理運営方針として掲げる『「インクルーシブな公園づくり」～誰もが安心して自由に楽しく遊べる公園へ～』を常に意識し、多種多様な利用者に向けて使いやすい公園サービスの充実、様々な人へのヒアリング・対話を行いながら地域住民や関係団体と共に公園を育てる活動、「利用者目線」を意識した、安心・安全に利用できる施設の維持管理等に取り組みます。

(2) サービス向上につながる工夫等、新たな提案がありましたら具体的に記述してください。

公園本来の役割である「市民の活動の場」として、幅広い年齢層との交流、自然とのふれあい等の拠点ということを踏まえ、住民が参加しやすく、公園の維持管理に自分ごととして一緒に取り組みたいと考えています。

具体的には地域住民や有志等が参加する現状や課題等を話し合う対話型のワークショップの開催、案内看板や遊具等の配備、花の植え付け等のイベントを実施することで、「地域と共に育てる公園づくり」に取り組む予定です。

(3) 利用者の声(ニーズ)の把握と管理運営への反映方法について記述してください。

「市民・利用者の生の声」を公園の管理運営に反映させることを目指し、STPD マネジメントサイクルによる業務改善システムを取り入れ、特に利用者の声を的確に把握し、業務に反映するために「現状把握（アンケート調査や住民ヒアリング等による客観的な情報収集）」と「分析（住民等との対話およびワークショップ等を通じた課題の整理・分析）」を重要視し、様々な方の意見を取り入れながら管理運営および業務改善を行い、利用者満足度の向上に努めます。

青葉山ろく公園 事業計画 (1) 市民に愛される身近な公園づくり

②様々な人へのヒアリング・対話を行いながら「共に育てる」公園づくり

「STPDサイクル」を意識した事業実施・改善

- ・客観的なデータから現状把握や検討を行うため、従来のKPI（重要業績評価指標・数値目標）では把握が難しい「市民・利用者の生の声」を公園の管理運営に反映させることが可能
- ・事業全体の評価および検証は指定管理制度により、舞鶴市役所からの年度評価内容を踏まえ、事業改善に取り組む

※特に①と②の対応を重要とし、丁寧な対応、多種多様な方々への協力を呼びかける



(4) 苦情処理、トラブル対応と従業員教育について記述してください。

未然防止に努め、苦情受付時に適切な対応が取れるように、対応マニュアルの整備、職員全員に対する定期的な接遇および苦情対応の研修を行います。また、苦情・要望等を受付した際にはデータ上で内容をまとめて管理し、職員全員に周知・共有するとともに、万が一の場合に備え、当組合内の本部も含めて、どの職員でも対応できるように備えておきます。

トラブル発生時には、必要に応じ公園管理事務所だけでなく、当組合内の本部も一緒に対応し、当事者間の合意形成に努めます。困難な対応や法令違反する意見や対応を求められる場合も想定し、舞鶴市含めて関係者と連携を図り、万が一そういった場合が発生した場合は、舞鶴市や所轄警察等との意見を伺った上で、是正措置を講じます。

なお、発生後は再発防止策のために、トラブルが発生した経過や発生時の状況、対応内容、反省点等を報告書としてデータ上でまとめた上で、職員全員に共有を図ります。

公の施設に係る事業計画書

申請する団体の名称 京都グローバルワーク事業協同組合

安全管理について

(1) 日常時の安全管理に向けた取組について記述してください。

当組合の強みである、建設業者とのネットワークを活用し、迅速かつ専門的な人材による的確な安全管理および補修対応を行います。また、トイレやベンチ等の設備は定期清掃により常に清潔にし、利用者が快適で安全に利用できる状態を維持するほか、剪定、刈り込み、除草、花壇植え込み等、公園の利用者に癒しとやすらぎを与えられるように、植物の生育に合わせた緑化環境を整備するなど、利用者の行動や視点を常に意識しながら、遊具の点検、特に導線上の景観整備、公園各施設の清掃等、日常の作業から徹底して取り組みます。

(2) 緊急時の対応について記述してください。

夜間については警備会社への委託を元に原則として業務責任者が対応することとします。地震や気象災害発生時には緊急時体制を取り、業務責任者が公園管理事務所に待機するほか、当組合の本部責任者と連携して舞鶴市や関係機関等と連絡調整しながら迅速に対応します。また、同時に立ち入りや活用を禁止するなど安全確保措置を最優先して、二次被害の拡大を防止します。

なお、東舞鶴地区地震避難広場に指定されていることから、避難者の受入や上記体制をいつでも対応できるよう、ハザードマップに基づく園内の危険箇所の点検、防災マニュアルの整備、舞鶴市や関係機関と連携した防災訓練の実施、非常用の資機材および物品の定期的な確認のほか、舞鶴市や関係機関との連携体制の構築等に取り組みます。

(3) 個人情報保護について、従業員に対し取り組んでいること、今後取り組もうとしていることについて記述してください。

当組合は主事業として、技能実習生受入事業および監理事業の認可（令和3年7月7日付認証）を受けて事業を行っています。監理団体としての認可には『管理団体の業務の運営に関する規定』および「個人情報適正管理規定」を規定することが必須で、規定に沿っての業務運営を行っています。

公園管理においても利用される方々からイベントの申し込み等において個人情報をご提供いただく場合がありますので、公園管理運営に関する「個人情報を保護する規程」を定めた上でホームページ上において公開し、職員に対する就業前の研修において個人情報保護を身につけるように、計画的な研修を実施します。

公の施設に係る事業計画書

申請する団体の名称 京都グローバルワーク事業協同組合

適切な積算について

(1) サービス向上の取組と収支計画の整合性について記述してください。

当組合の強みである建設業者とのネットワークを活用し、コストの抑制や平準化を図ることにより、老朽化した施設・設備の早急かつ適切な維持補修等、計画的な維持管理および公園の持続性を高める取組を行います。

また、イベント企画・集客や広報等を担う人材を当組合の職員を兼任で派遣の業務に従事させることにより、人件費を抑えながら自主事業の実施に努めるほか、地域との協働による日常的な維持管理やボランティア作業を通じて地域と一体となって公園を整備することで、業者への委託費等を一定抑制します。

(2) 収入を増加する取組と収支計画の整合性について記述してください。

自主事業はこれまでの事業を継承し、より魅力的なイベントに発展させることで、リピーターの確保を図り、また、さらなる利用の促進と満足度の向上を目指して広大な園地にある各施設の特徴を活かした様々な自主事業を実施することで、事業収入の拡大を図ります。

また、一番収益が見込めるグリーンスポーツセンターにおいては、200人収容可能なキャンプ場、宿泊棟、ログハウス等の充実した施設を利用できる特徴を最大限に活用し、新規顧客の獲得等、より多くの利用者を常態的に受け入れることができるように事前の広報やターゲットを絞った企画や、関係団体への営業活動を行い、収益の拡大につなげます。

(3) 管理経費削減に向けての工夫について記述してください。

(1) に記述の通り、建設業者とのネットワークを活用したコスト削減および平準化、当組合の人材の活用のほか、長期間の活用を見据えた設備の修繕および改修につとめ、人件費をはじめとする管理経費の削減に努めます。

また、細かいことではありますが、職員間で共有する資料についてはデータベース化を進め、印刷用紙およびインク量の削減や、節電を徹底して高騰した電気代に備えるなど、コストカット意識については業務責任者をはじめ、全職員が意識できるように日常から徹底するように意識づけします。

公の施設に係る事業計画書

申請する団体の名称 京都グローバルワーク事業協同組合

自主事業に関する事項

(1) 子どもから大人まで、市民が参加しやすいプログラムを企画し、世代間交流、賑わいの創出、青少年の健全育成に寄与できるようなイベント等を実施（市民団体等と連携、施設相互利用等）することについて記述してください。

○都市公園（グリーンスポーツセンター、パターゴルフ場を除く）

①従来事業の継承・発展

- ・謎解きイベント、熱気球乗車体験
- ・マルシェイベント（市内飲食店の出店、ドッグフェスタ 等）

②新規事業

- ・大人数参加型のイベント（水鉄砲対決、大雪合戦）
- ・屋外シアター、音楽イベント
- ・自然学習を目的とした自然観察・体験会

○グリーンスポーツセンター

①従来事業の継承・発展

- ・火育、子育て広場イベント等、子育て支援団体との連携事業

②新規事業

- ・小学校や子育て団体、ボーイスカウト等を中心に営業活動を行い、自然体験活動や企業等のチームビルド等による団体利用の促進
- ・インフルエンサーやアウトドアショップと連携し、顧客との交流会や新商品の展示場として活用
- ・自然体験運営施設と連携した火おこし体験、初心者向けキャンプ体験自然体験活動の実施

○パターゴルフ場

①従来事業の継承・発展

- ・大人向けに不定期にグラウンド・ゴルフ大会を開催

②新規事業

- ・子ども向けにクラブから手作りで工作をしてホールを回ることができるイベント、新規利用者の獲得に向けた初心者向けの教室の実施
- ・高齢者等に向けた健康増進、認知症防止を目的とし、高齢者福祉施設等の連携した平日利用の推進

(2) 市民の健康増進や競技意欲向上につながるようなイベント等の実施について記述してください。

①従来事業の継承・発展

- ・貯筋運動、青空パークヨガ、ウォーキング等女性や高齢者でも気軽に参加できる健康促進プログラムの実施

②新規事業

- ・トレッキングポールの無償貸出による園内ウォーキングの利用促進、ノルディックウォーク練習会やイベントの定期開催
- ・ニュースポーツ（スケボーや3×3）体験会、プロによる練習会
ヘルメット・膝パットによる安全管理

(3) 利用者増加につながるサービス向上について記述してください。

- ・園内で使用できる遊具の貸出サービス（ボール・なわとび・ワンタッチテント等）
- ・遊具がない敷地を「プレーパーク（冒険遊び場）」として開放。子どもたちの自由な発想で野外活動を通じて、自主性やリスクを学ぶ場を提供
- ・授乳・オムツ替え・離乳食等、様々な用途に活用できる完全個室のベビーケアルームの設置（例：京都府による子育てにやさしい環境づくりに向けた連携の一環でJRで設置している「mamaroTM」（ママロ）等）
- ・大きな文字やピクトグラムを使ったわかりやすい掲示物の作成・表示
- ・公園内の安全性とバリアフリーに配慮した導線、通路、設備等の整備
- ・障がいを持つ子ども等、誰でも利用できるインクルーシブ遊具の導入
- ・車椅子・シニアカー、歩行杖、トレッキングポール等の無料貸出

公の施設に係る事業計画書

申請する団体の名称 京都グローバルワーク事業協同組合

自主事業計画書

事業名	内容	対象者	概算事業費 (万円)	備考
謎解きイベント	園内に隠された宝(マーク等)を探すゲーム	小学生以下の子ども	5	
マルシェ	テーマを決めて市内飲食店等に出店	家族連れ	10	
水鉄砲対決・大雪合戦	ちびっこ広場または芝生広場にてチームに分かれて対決する	家族連れ	30	
屋外シアター・音楽イベント	屋外スクリーンをつかった映画上映のほか、音楽イベントや飲食店の出店	高校生、若年層、家族連れ	200	
自然観察・体験会	ネイチャーガイドや関係団体と連携した園内の昆虫や植物の観察会	高齢者 小学生以下の子ども	3	
ニュースポーツ体験会・プロによる体験会	スケボーや3×3の体験会、プロを招聘した練習会等	小学生、中学生、高校生、若年層	20	
子育て支援団体との連携事業	火育、子育て世代の交流会等	家族連れ	3	
グラウンド・ゴルフ大会	月1回程度、大人数での大会形式を実施	高齢者	5	

パターゴルフ体験会	初心者向けの体験会	高齢者、家族連れ	3	
青空パークヨガ	園内での屋外ヨガレッスンを実施	若年層	3	
ノルディックウォーク練習会	トレッキングポールを使った歩行運動をグループで実施	高齢者	3	

公の施設の管理に関する業務の収支予算書
(令和6年度分)

申請する団体の名称 京都グローバルワーク事業協同組合

【収入】

(単位：千円)

科 目	金 額	内 訳
利用料金収入	4,948	グリーンスポーツセンター キャンプ場・ログハウス使用料：4,679千円 パターゴルフ場使用料：269千円
事業収入	1,990	自主事業 ・公園：740千円 ・グリーンスポーツセンター：200千円 ・パターゴルフ場：1,050千円
その他収入	0	
指定管理料	24,883	
合 計	31,821	

【支出】

(単位：千円)

科 目	金 額	内 訳
人件費	14,400	別紙参照
報償費	1,200	自主事業 講師等謝金
旅費	100	先進地事例視察、関係団体ネットワーク会議等
消耗品費	1,300	
燃料費	300	暖房 燃料代
食料費	0	
印刷製本費	1,900	各施設案内パンフレット、広報紙等作成 ※初年度はパンフレット等の刷新のため費用増
光熱水費	2,150	電気代等
修繕費	1,400	園内遊具、各設備等の修繕
賄材料費	0	
通信運搬費	50	大会等 案内通知
広告料	2,200	イベント広報等 ※初年度に公園全体運営の変更等のお知らせ等の案内 広告を掲出
手数料	110	
保険料	230	施設賠償保険、イベント保険
委託料	2,500	イベント運営、清掃、ゴミ処理、警備委託 等
使用料・賃借料	900	イベント用備品等レンタル
原材料費	0	
備品購入費	1,300	看板等整備費、賃貸借用備品購入 ※初年度に看板等の交換、貸出用物品を整備
負担金等	0	
公租公課費	1,500	所得税、住民税等
その他	281	雑費、減価償却費
合 計	31,821	

公の施設の管理に関する業務の収支予算書
(令和7年度分)

申請する団体の名称 京都グローバルワーク事業協同組合

【収入】

(単位：千円)

科 目	金 額	内 訳
利用料金収入	4,948	グリーンスポーツセンター キャンプ場・ログハウス使用料：4,679千円 パターゴルフ場使用料：269千円
事業収入	1,990	自主事業 ・公園：740千円 ・グリーンスポーツセンター：200千円 ・パターゴルフ場：1,050千円
その他収入	0	
指定管理料	24,883	
合 計	31,821	

【支出】

(単位：千円)

科 目	金 額	内 訳
人件費	14,400	別紙参照
報償費	1,200	自主事業 講師等謝金
旅費	100	先進地事例視察、関係団体ネットワーク会議等
消耗品費	1,300	
燃料費	300	暖房 燃料代
食料費	0	
印刷製本費	1,150	各施設案内パンフレット、広報紙等作成
光熱水費	2,150	電気代等
修繕費	2,100	園内遊具、各設備等の修繕
賄材料費	0	
通信運搬費	50	大会等 案内通知
広告料	1,700	イベント広報等
手数料	110	
保険料	230	施設賠償保険、イベント保険
委託料	3,300	清掃、ゴミ処理、警備委託
使用料・賃借料	600	イベント用備品等レンタル
原材料費	0	
備品購入費	1,100	看板等整備費、賃貸借用備品購入
負担金等	0	
公租公課費	1,500	所得税、住民税等
その他	531	雑費、減価償却費
合 計	31,821	

公の施設の管理に関する業務の収支予算書
(令和8年度分)

申請する団体の名称 京都グローバルワーク事業協同組合

【収入】

(単位：千円)

科 目	金 額	内 訳
利用料金収入	4,948	グリーンスポーツセンター キャンプ場・ログハウス使用料：4,679千円 パターゴルフ場使用料：269千円
事業収入	1,990	自主事業 ・公園：740千円 ・グリーンスポーツセンター：200千円 ・パターゴルフ場：1,050千円
その他収入	0	
指定管理料	24,883	
合 計	31,821	

【支出】

(単位：千円)

科 目	金 額	内 訳
人件費	14,400	別紙参照
報償費	1,200	自主事業 講師等謝金
旅費	100	先進地事例視察、関係団体ネットワーク会議等
消耗品費	1,300	
燃料費	400	暖房 燃料代
食料費	0	
印刷製本費	1,100	各施設案内パンフレット、広報紙等作成
光熱水費	2,570	電気代等
修繕費	2,100	園内遊具、各設備等の修繕
賄材料費	0	
通信運搬費	50	大会等 案内通知
広告料	1,700	イベント広報等
手数料	110	
保険料	230	施設賠償保険、イベント保険
委託料	3,300	清掃、ゴミ処理、警備委託
使用料・賃借料	600	イベント用備品等レンタル
原材料費	0	
備品購入費	550	看板等整備費、賃貸借用備品購入
負担金等	0	
公租公課費	1,500	所得税、住民税等
その他	611	雑費、減価償却費
合 計	31,821	

公の施設の管理に関する業務の収支予算書
(令和9年度分)

申請する団体の名称 京都グローバルワーク事業協同組合

【収入】

(単位：千円)

科 目	金 額	内 訳
利用料金収入	4,948	グリーンスポーツセンター キャンプ場・ログハウス使用料：4,679千円 パターゴルフ場使用料：269千円
事業収入	1,990	自主事業 ・公園：740千円 ・グリーンスポーツセンター：200千円 ・パターゴルフ場：1,050千円
その他収入	0	
指定管理料	24,883	
合 計	31,821	

【支出】

(単位：千円)

科 目	金 額	内 訳
人件費	14,400	別紙参照
報償費	1,200	自主事業 講師等謝金
旅費	100	先進地事例視察、関係団体ネットワーク会議等
消耗品費	1,300	
燃料費	400	暖房 燃料代
食料費	0	
印刷製本費	1,100	各施設案内パンフレット、広報紙等作成
光熱水費	2,570	電気代等
修繕費	2,100	園内遊具、各設備等の修繕
賄材料費	0	
通信運搬費	50	大会等 案内通知
広告料	1,700	イベント広報等
手数料	110	
保険料	230	施設賠償保険、イベント保険
委託料	3,300	清掃、ゴミ処理、警備委託
使用料・賃借料	600	イベント用備品等レンタル
原材料費	0	
備品購入費	550	看板等整備費、賃貸借用備品購入
負担金等	0	
公租公課費	1,500	所得税、住民税等
その他	611	雑費、減価償却費
合 計	31,821	

公の施設の管理に関する業務の収支予算書
(令和10年度分)

申請する団体の名称 京都グローバルワーク事業協同組合

【収入】 (単位：千円)

科 目	金 額	内 訳
利用料金収入	4,948	グリーンスポーツセンター キャンプ場・ログハウス使用料：4,679千円 パターゴルフ場使用料：269千円
事業収入	1,990	自主事業 ・公園：740千円 ・グリーンスポーツセンター：200千円 ・パターゴルフ場：1,050千円
その他収入	0	
指定管理料	24,883	
合 計	31,821	

【支出】 (単位：千円)

科 目	金 額	内 訳
人件費	14,400	別紙参照
報償費	1,200	自主事業 講師等謝金
旅費	100	先進地事例視察、関係団体ネットワーク会議等
消耗品費	1,300	
燃料費	400	暖房 燃料代
食料費	0	
印刷製本費	900	各施設案内パンフレット、広報紙等作成
光熱水費	2,570	電気代等
修繕費	3,200	園内遊具、各設備等の修繕 ※最終年度に規模を大きくした修繕等を実施
賄材料費	0	
通信運搬費	50	大会等 案内通知
広告料	1,200	イベント広報等
手数料	110	
保険料	230	施設賠償保険、イベント保険
委託料	3,300	清掃、ゴミ処理、警備委託
使用料・賃借料	400	イベント用備品等レンタル
原材料費	0	
備品購入費	550	看板等整備費、賃貸借用備品購入
負担金等	0	
公租公課費	1,500	所得税、住民税等
その他	410	雑費、減価償却費
合 計	31,821	